

山形県小・中学校教育研究会 全報

第83号

編集・発行
山形県小・中学校教育研究会
山形県中学校教育研究会
両事務局
令和四・二・八

中央印刷(株)
銅町一丁目 ☎631-5533

「子ども一人一人の幸せのために」

山形県小・中学校教育研究会会長 日高伸哉
山形県中学校教育研究会会長 新野彰

新型コロナウイルスの感染拡大から既に二年が経過しようとしていますが、変異株が次々と現れ、未だに収束が見えない状況が続いております。最近ではオミクロン株の感染が驚異的なスピードで拡大しており、今後の教育活動への影響が懸念されております。

さて、今求められている「令和の日本型学校教育」を実現するためには、新学習指導要領の本格実施に取り組むところが重要であります。そして、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力の明確化や「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を進めていくためのカリキュラム・マネジメントが必要であり、「一人一台端末」の有効活用などデジタル化への対応も求められているところ です。

このような中で、本研究会は「コロナ禍にあっても歩みを止めない」を合い言葉に、県教育センターの協力を得て、「理事会」を現地参加とオンライン参加によるハイブリッド開催に挑戦いたしました。そして、各地区及び各部会の課題や要望については書面で提出いただき、意見交換することができました。一方、各地区教育研究会においてはオンラインによる研修会や紙上研修会を実施したり、各学校においてはオンラインによる自主公開研究会を開催したりするなど、今できることを工夫して精一杯取り組んでいただきました。その誠実で前向きな姿勢に敬意を表する次第です。

私たちは、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識のもと、子ども一人一人の幸せのために、教育者としての責務を誠実に果たしていく必要があります。そのためには、「研究の日常化」を意識して日々研鑽に励み、互いに学び合い、専門性を高めていくことが重要であると考えます。そして、コロナ禍の今、それを支援する各地区教育研究会の役割はますます重要になっていくと思っております。各地区教育研究会のさらなる充実・発展と会員の皆様の幸せを願ってやみません。

令和三年度以降山形県小・中学校教育研究会の運営について

◎七月五日にハイブリッド形式にて開催された理事会（オンライン参加者五名）において、次のことが確認された。

※今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策により、各研究部会

長が一堂に集まる情報交換会を見送り、各地区及び各研究部会の現在の課題等を理事会前に集約し、理事会の中で情報交換を行った。

一、各研究部会の全国・東北・県大会の開催について

(一) 大会開催に係る各部会への補助金について

① 大会開催にあたっての補助金の分配については、六年ごとではなく「六年間に一回」を原則とする。ただし、原則によらない状況による分配もあり得る。

② 体育部会へは令和三～八年度の間で（令和五年度全国大会開催）、メディア部会へは令和二～七年度の間で（令和六年度東北大会開催）補助金を一回支給する。

③ 研究大会長期計画への記載ミスにより、令和三年度は小学校生活・総合部会へは補助金を支給しない。

④ 図画工作・造形部会には東北大会の順延に合わせ、令和六年度に補助金を支給する。

(二) 各部会への配分金について

① 各部会事業費としての配分金は使い切ってもらうのが原則だが、やむを得ず使い切れない場合は事前に事務局に連絡する。

(三) 大会の開催について（再確認）

① 理事会の運営は各部会が主体となっており、調整するのは事務局の役割ではない。

② 研修大会については、各部会がそれぞれの開催予定地区の会長と連絡・調整をしっかりと行っていく。大会を受けるか受けないかということも含め、各部会が開催予定地区の会長と十分に調整する。

二、その他

○ 部会の統廃合については、会則や運営要綱の改正も含めての検討が必要となる。検討が必要となれば、当該部会から来年度以降の理事会に議題として提案する。※進路指導部会より令和四年度理事会にて同部会の統廃合を提案予定

令和四年度 山形県小・中学校教育研究会理事会について

期 日 二〇二二年七月十一日（月）十三時三十分
会場 山形県教育センター・講堂

令和3年度 各部会の研究開催報告

●全国大会 ○東北大会 ○県大会 △協議会

No.	部会名	方法	実施月日	会場	参加人数			研究テーマ	刊行物
					小	中	他		
1	国語	△	令和3年8月6日(金) 置賜総合文化センター		64	41	2	生きてはたらくことばの力をつける国語学習	なし
2	社会	○	11/9 東根市立東根小学校 東根市立東根第一中学校		34	31		山形県社会科学研究会最北協議会 (県大会・最北地区) 「よりよい社会を形成していく力を育てる 社会科学学習」	会報 「県・社・研・会報」
3	算数 数学	△	地区ごと					創造性を育む算数・数学教育	会報
4	理科	△	【小】7.8 オンライン開催 【中】7.15 オンライン開催		18	12		【小】「自然に進んでかわり、生きる力を育む 理科教育」～自然を尊び、科学的な目で見 つめ、未来をつくる理科教育～ 【中】科学的な資質や能力を育み、豊かな未来を 創造する理科教育	会報181、182号 研究集第61集
5	音楽	△	地区ごと					「つなぎ合おう 人・思い・音楽」	県音連機関誌 「カンタービレ」vol.16 年度末に発行予定
6	図画工作 造形	△	令和3年11月9日 東根市立神町小学校		43	35	15	「未来を創造する造形教育」 ～体験や対話を通して子どもたちの学びをつな ぐ～	第39回山形県造形教育 研究協議会・北村山大 会 要項
7	体育	△	地区ごと					【小】生涯にわたって豊かなスポーツライフを継 続するための資質・能力を育成する楽しい 体育学習の在り方 【中】同上	会報47号
8	家庭	△	地区ごと					豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育	研究のあゆみNo.57 部会だより77号
9	技 術 家 庭	△	令和3年10月21日 北村山視聴覚教育センター を主会場にオンライン開催		54		1	未来社会を生き抜くための資質・能力を育む技 術・家庭科教育	研究のまとめ
10	外国語	●	R3.11.19 ～20	小：サテライト &リモート 中：リモート				「Explore！未来を切り拓く英語教育の推進～ 自ら学び仲間と高め合う授業の創造～」	全国大会研究集録 年度末会誌発行
11	道 徳	○	※【小】東北大会のプレ大 会を予定していたが、中止					【小】いのちを輝かせ よりよい生き方を拓く 道徳教育～他者と響き合い 自己を見つめ る 道徳科の授業づくり～	
12	生 活 合	○ △	R3.11.26	長井市立致芳小	50	0		【小】考えを持ち、進んで表現する子どもの育成 ～生きる力が育つ生活科・総合的な学習の 時間の創造を目指して～ 【中】自己の生き方を問う主体的な学びの創造～ 郷土に誇りを持ち、豊かに生き抜く力を育 てる総合的な学習～	会報
13	特 別 活 動	△	R3.11.26	酒田市立富士見 小学校	58	6	1	多様な他者との協働を通して、自己有用感を高 める特別活動	研究集録
14	書 写	△	9月3日 東北大会	書面協議・表決 (福島)紙上発表				一人一人に生きてはたらく力を育む書写指導	書研(最終号発行)
15	進 路 指 導		地区ごと					地区ごと	「進路」(隔年発行)
16	メデア 教 育	△	11.10	オンライン開催 発表会場：山形 市総合学習セン ター	県内各地61 会場・計 164名			主体的・対話的で深い学びにつながるメデア 教育	山形・上山地区協議会 実践発表WEBデータ
17	図書館 教 育	△	地区ごと	※書面協議				豊かな心をはぐくみ、深い学びを支える学校図 書館の創造	学校図書館だより71号、 やまがた読書感想文58号
18	新 聞 教 育	△	新聞教育研究協議会 8月5日 鶴岡市第3コミ セン		8	0		個人・学習新聞の作成について	学校新聞優秀作品集
19	特 別 支 援 教 育	△	※中止					【知】一人一人の個性を伸ばし、生きる力を育て る支援のあり方 【情】人とかかわる力を育む指導のあり方はどう あればよいか 【言】子どもをみつめ、ことばと心を育むための 指導はどうかあればよいか	会報12号 【知】活動報告集 【情・言】研究集録
20	へき地 小規模	△	6月14日	村山総合支庁西 村山地域振興局	21	1	2	ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手と なる子どもの育成	「かたくりの花」69集 をCDで配付
21	養 護	△	8.2～8.27	県養護教諭連絡 協議会HP上で オンライン開催	230	90	90	学校保健活動の推進と養護教諭の役割	「あしあと」52集
22	学 校 事 務	△	11.26	オンラインで 秋季セミナー開 催	約160名			築き上げよう！子どもの豊かな学びと育ちを支 援する学校事務～山形っ子の笑顔のために、と もにかかわり つなぐ～	各地区の研究のまとめ 会報「事務Tea Time」 メールマガジン

令和4年度 各部会の研究開催予定

●全国大会 ○東北大会 ○県大会 △協議会

No.	部会名	方法	実施月日	会 場	参加人数			研究テーマ	刊 行 物
					小	中	他		
1	国 語	△	11月	寒河江市立柴橋小学校 (予定)	50	25	5	主体的・対話的で深い学びにつながる国語学習	研修資料
2	社 会	○	11月	置賜・米沢市	30	50		令和4年度からの新テーマ 「社会とのつながりを実感し、よりよい社会を創造していく力を育てる社会科学習」	会報 「県・社・研・会報」
3	算 数 数 学	◎	11月18日	上山南小 天童一中				創造性を育む算数・数学教育	会報
4	理 科	△	7月上旬	山形大学附属中	17	16		【小】「自然に進んでかわり、生きる力を育む理科教育」～自然を尊び、科学的な目で見つけ、未来をつくる理科教育～ 【中】科学的な資質や能力を育み、豊かな未来を創造する理科教育	会報183、184号 研究集第62集
5	音 楽	△	地区ごと					未定 (検討中)	県音連機関誌 「カンタービレ」
6	図画工作 造 形	△	11/24	鶴岡市	60	50	30	未来を創造する造形教育	研究紀要
7	体 育	△	地区ごと					【小】生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する楽しい体育学習の在り方 【中】同上	会報48号
8	家 庭	△	11月頃	庄内地区				豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育	研究のあゆみNo.58 部会だより78号
9	技 術 ・ 家 庭	△		地区ごと				未来社会を生き抜くための資質・能力を育む技術・家庭科教育	研究のまとめ
10	外国語	△ ○	小 11月25日 中 未定	小 西置賜(平野小) 中 長井・西置賜(未定)				未定	小 会報
11	道 徳	◎	【小】 11月11日	【小】 山形ビッグウイング				【小】いのちを輝かせ よりよい生き方を拓く道徳教育～他者と響き合い 自己を見つめる道徳科の授業づくり～	【小】研究集録
12	生 活 合	○ △	R4.10.27	【小】酒田市立西荒瀬小学校	70			わくわくどきどき ふるさとから 未来を創ろう	次年度東北大会プレ大会・会報
13	特 別 活 動	○	R4.11.2	酒田市立富士見小学校	100	20	10	多様な他者との協働を通して、自己有用感を高める特別活動	研究集録
14	書 写		閉部						
15	進 路 指 導		地区ごと					地区ごと	部会誌「進路」
16	メディア 教 育	△	10月	庄内地区 酒田・鮎海	120	60	20	主体的・対話的で深い学びにつなげるメディア教育 (仮)	実践発表WEBデータ
17	図書館 教 育	△	地区ごと					豊かな心をはぐくみ、深い学びを支える学校図書館の創造	学校図書館だより72号、 やまがた読書感想文59号
18	新 聞 教 育	△	8月3日	新聞教育研究協議会	15	5		個人・学習新聞の作成のありかた	学校新聞優秀作品集
19	特 別 支 援 教 育	△ ○	【知・情】 地区ごと 【言】8月	【知・情】各地区 【言】置賜	【知・情】 各地区 【言】 小・他70			【知】一人一人の個性を伸ばし、生きる力を育てる支援のあり方 【情】人とかかわる力を育む指導のあり方はどうあればよいか 【言】子どもをみつけ、ことばと心を育むための指導はどうか	会報13号 【言】研究集録
20	へき地 ・ 小規模	●	9月29日 ～30日	山形テルサ、ホテルメトロポリタン山形、山形国際ホテル、県内8校		400	20	ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成	全へき研山形大会大会 紀要・大会報告書 「かたくりの花」
21	養 護	△	8月	県養護教諭連絡協議会HP上で、オンライン開催	230	90	90	学校保健活動の推進と養護教諭の役割	「あしあと」53集
22	学 校 事 務	○	8.02 研究大会 山形ビッグウイング		約350名			築き上げよう！子どもの豊かな学びと育ちを支援する学校事務～山形っ子の笑顔のために、ともに かわりつなく～	各地区の研究のまとめ 会報「事務Tea Time」 メールマガジン

〈参考〉

令和4年度以降研究大会長期計画

①*は東北・全国大会の研究団体に加盟している部会

②(●全国大会・東北大会・県大会 ○東北大会・県大会 ○県大会 △地区協議会)

③[地区名]は、研究大会補助費の配分対象

④地区名については、各部会による

⑤令和9年度(2027年度)については、現時点での見込み(又は調整中)

No.	部会名	年度 開催 地区	令和4年度 2022年度		令和5年度 2023年度		令和6年度 2024年度		令和7年度 2025年度		令和8年度 2026年度		令和9年度 2027年度	
			会	地区	会	地区	会	地区	会	地区	会	地区	会	地区
1	*国語	小中	△	村山	△	村山	△	山形	△	庄内	◎	庄内		最北
2	*社会	小中	△	米沢	△	東置賜	○	西置賜	△	村山	△	村山	◎	村山
3	*算数・数学	小中	◎	東村山・上山	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区
4	*理科	小中	△	各地区	◎	置賜	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区
5	*音楽	小中	△	各地区	○	村山	◎	村山	△	各地区	△	各地区	△	各地区
6	*図画工作・造形	小中	△	田川	△	西置賜	◎	山形・上山	△	最上	△	酒田・飽海		調整中
7	*体育	小中	△	山形	●	山形	△	未定	△	未定	△	未定	△	
8	*家庭	小	△	庄内	◎	庄内	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区
9	*技術・家庭	中	△	各地区	△	各地区	●	村山	△	各地区	△	各地区		
10	*外国語	小中	△	長井・西置賜	△	鶴岡・田川	△	北村山	△	新庄・最上	◎	米沢・東置賜		
11	*道徳	小中	◎	山形	△	各地区 庄内	△	各地区 庄内	△	各地区 庄内	△	各地区 庄内	△	各地区 庄内
12	*生活・総合	小中	△	酒田・飽海 酒田・飽海	◎	酒田・飽海	△	最北 最置	○	最北 米沢・置賜	△	米沢・置賜	◎	東置賜
13	*特別活動	小中	○	酒田・飽海	◎	酒田・飽海	△	米沢 東置賜	△	米沢 東置賜	△	長井 西置賜	○	長井 西置賜
14	*書写	小中	※令和4年度以降、書写部会は閉部(令和2年度理事会にて承認)											
15	*進路指導	中	△	庄内			△	置賜			△	最上(紙上)		
16	*メディア教育	小中	△	飽海	△	飽海	◎	飽海	△	北村山	△	北村山	△	米沢
17	*図書館教育	小中	△	各地区	△	各地区	△	各地区	○	置賜	△	各地区	△	各地区
18	新聞教育	小中	△	酒田・飽海	△	新庄・最上	△	鶴岡・田川	△	酒田・飽海	△	新庄・最上		
19	*特別支援教育	小中	△	【言】置賜	△	各地区	△	各地区	◎	庄内	△	各地区	△	各地区
20	*へき地・小規模	小中	●	山形・各地	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区	△	各地区
21	*養護	小中	△	置賜	△	最北	△	庄内	△	村山	△	置賜	△	最北
22	*学校事務	小中	○	山形	△		△		△		△		△	

研究大会補助費配分部会数

●全国大会	小1・中2	小1・中1	中1			
◎東北大会	小2・中1	小4・中3	小3・中3	小1・中1	小2・中2	小2・中2
○県大会	小1・中1			小1・中1		
合計	小4・中4	小5・中4	小3・中4	小2・中2	小2・中2	小2・中2